

# 第28回群馬県救急医療懇談会 プログラム

## 【第1会場（臨床大講堂）】

8:50～9:00 開会式

開会の辞 当番世話人

群馬大学大学院医学系研究科 救急医学 大嶋 清宏

9:00～9:50 一般演題1【看護ケア①】

座長：寺島 俊太（群馬大学医学部附属病院 救命・総合医療センター）

竹田 百合香（群馬大学医学部附属病院 救命・総合医療センター）

1-1 当院における特定看護師の活動体制整備と実績

原町赤十字病院 看護部 小林 裕

1-2 ICU/CCUにおけるリモート面会導入後の患者家族の対応に関する看護師の意識調査

SUBARU健康保険組合 太田記念病院 國定 愛

1-3 緊急検査を担う救急センターの体制変化の評価

公立館林厚生病院 高橋 孝子

1-4 救急外来における問診看護師への意識調査

桐生厚生総合病院 辻口 有紀

1-5 COVID-19における当院の腹臥位施行実績と今後の課題

前橋赤十字病院 向田 弘樹

1-6 HCUにおける重症熱傷患者のリハビリテーションの重要性について

SUBARU健康保険組合 太田記念病院 山本 淳市

10:00～10:40 一般演題2【看護ケア②】

座長：高山 陽平（群馬大学医学部附属病院 北病棟2階）

佐藤 由佳（群馬大学医学部附属病院 北病棟2階）

2-1 高次医療機関への即時転院搬送を要した救急外来症例から何を学ぶか

利根中央病院 看護部 菅家 まなみ

2-2 自宅退院に至った緊急開頭術に対応した手術室看護師の役割を考えた一例

SUBARU健康保険組合 太田記念病院 前田 隆斗

2-3 早期リハビリテーションの介入により自宅退院に至った一例 ～重症COVID-19の回復過程～

SUBARU健康保険組合 太田記念病院 島田 拓也

2-4 救急搬送された新型コロナウイルス罹患患者の気管挿管前の看護を振り返って

SUBARU健康保険組合 太田記念病院 秋山 千紘

2-5 心肺停止で搬送された患者家族の危機回避のための家族看護の振り返り -アキュララの問題解決型危機モデルを用いて-

群馬大学医学部附属病院 救命・総合医療センター 山本 剛義

10:50 ~ 12:20 シンポジウム

座長：小池 伸亨（前橋赤十字病院 看護部）

「救急看護認定看護師が行う看護実践の在り方」

- |     |  |                         |       |
|-----|--|-------------------------|-------|
| S-1 | 当院救命救急センター外来における救急看護認定看護師としての実践活動        | 群馬大学医学部附属病院 救命・総合医療センター | 川村 麻記 |
| S-2 | 救急看護認定看護師として自部署における救急看護の質向上への活動          | SUBARU健康保険組合 太田記念病院     | 小暮 佳奈 |
| S-3 | プレホスピタルにおける救急看護認定看護師の活動                  | 前橋赤十字病院 高度救命救急センター 救急外来 | 城田 智之 |
| S-4 | 自部署における認定看護師としての活動                       | 公立館林厚生病院                | 谷津 千春 |
| S-5 | 救急看護師育成への取り組み ～救急看護認定看護師として、管理者としての立場から～ | 公立富岡総合病院                | 秋元 由紀 |
| S-6 | 病院前医療において、救急看護認定看護師に求められるもの              | 原町赤十字病院 救急科             | 小橋 大輔 |
| S-7 | 救急外来において、救急看護認定看護師に求められるもの               | 群馬大学大学院医学系研究科 救急医学      | 澤田 悠輔 |

13:00 ~ 14:00 特別講演

座長：澤田 悠輔（群馬大学大学院医学系研究科 救急医学）

「多様性と画一性の狭間で命を救う ～「正しい」ルールの破り方～」

広島市消防局 救急救命士養成所、広島大学 救急集中治療医学教室 小林 靖孟

14:10 ~ 15:10 一般演題3【教育・研修】

座長：澤田 悠輔（群馬大学大学院医学系研究科 救急医学）

- |     |                               |                    |        |
|-----|-------------------------------|--------------------|--------|
| 3-1 | 群馬大学医学部JPTEC FR/ミニコースの開催経験    | 群馬大学大学院医学系研究科 救急医学 | 澤田 悠輔  |
| 3-2 | 群馬PSLSコースの集中研修から分散研修へ改訂する取り組み | 老年病研究所附属病院 脳神経外科   | 谷崎 義生  |
| 3-3 | コロナ禍における群馬PSLSコースの取り組み        | 館林地区消防組合消防本部       | 笠原 征爾  |
| 3-4 | 救急法講習会とバイスタンダーCPRの関係性について     | 高崎市等広域消防局          | 佐々木 健志 |
| 3-5 | コロナ禍における救命講習普及啓発活動            | 館林地区消防組合消防本部       | 鈴木 将司  |

3-6 感染対策を意識した救命講習会の実施について

前橋市消防局 金子 勤

3-7 コロナ禍をきっかけに「急性期災害医療（レベル“0.5”）コース」を開発し病院受入体制の強化を始めた。

国立病院機構 高崎総合医療センター 町田 浩志

15:20～16:20 一般演題4【通信指令・MC】

座長：一色 雄太（群馬大学医学部附属病院 救命救急センター）

4-1 119ファーストレスポnderである「たかさき消防共同指令センター」の紹介

たかさき消防共同指令センター 星 輝

4-2 たかさき消防共同指令センターにおける産科救急症例の対応と今後の課題

たかさき消防共同指令センター 津金 潤

4-3 たかさき消防共同指令センターに今、求められるもの。

たかさき消防共同指令センター 白田 滉一郎

4-4 太田地域ドクターカー運用の現状と課題について

太田市消防本部 津久井 通浩

4-5 プレアライバルコールの有効性とその効果の検証

富岡甘楽広域消防本部 黒沢 裕之

4-6 僻地に派遣された救急科医によるMedical controlへの取り組み

国立病院機構 高崎総合医療センター 町田 浩志

4-7 前橋ドクターカーにおける医療スタッフ到着前の重症度評価はうまくいっているのか

原町赤十字病院 救急科 小橋 大輔

4-8 自院に救急搬送された脳卒中患者の二次事後検証による救急隊活動評価の取り組み

老年病研究所附属病院 脳神経外科 谷崎 義生

16:30 閉会式

閉会の辞 当番世話人

群馬大学大学院医学系研究科 救急医学 大嶋 清宏

## 【第 2 会場 (アメニティ講義室)】

### 9:00 ~ 10:00 一般演題 5 【症例 (医師①)】

座長：一色 雄太 (群馬大学医学部附属病院 救命救急センター)

- 5-1 IABP、VA-ECMOを要する劇症型心筋炎に対し、心筋生検結果を基にステロイドパルス療法を行い良好な経過を辿った1例  
前橋赤十字病院 心臓血管内科 星野 圭治
- 5-2 硫酸アトロピンおよびPAM持続投与を要した有機リン中毒の一例  
群馬大学医学部附属病院 救命救急センター 山田 知義
- 5-3 臓器虚血を合併したStanford A型急性大動脈解離の1例  
群馬県立心臓血管センター 心臓血管外科 今野 直樹
- 5-4 当院で初めてECMO Transportを行なった化学性肺炎の一例  
利根中央病院 研修センター 尾崎 佑太
- 5-5 特発性冠動脈解離(SCAD)から急性心筋梗塞(AMI)を発症し、経皮的冠動脈形成術(PCI)で再灌流した1例  
公立藤岡総合病院 角張 友隆
- 5-6 初期研修医が積極的に診療に参加し独歩退院につながった重症広範囲熱傷患者の一例  
国立病院機構 高崎総合医療センター 統括診療部 川原 康平
- 5-7 脈拍を触知した“脈なしVT”(心室頻拍)  
公立藤岡総合病院 循環器内科 中島 悠吾

### 10:10 ~ 11:00 一般演題 6 【症例 (医師②)】

座長：中島 潤 (群馬大学医学部附属病院 救命救急センター)

- 6-1 JATECで学んだ「確実なABCDEアプローチ」と「早期の転送判断」により医療過疎地でも救命を得られた重症外傷の1例。  
国立病院機構 高崎総合医療センター 町田 浩志
- 6-2 橋中心髄鞘崩壊症を来した糖尿病性ケトアシドーシスの1例  
SUBARU健康保険組合 太田記念病院 松島 純也
- 6-3 アトピー性皮膚炎を契機とした感染性心内膜炎の一例  
公立藤岡総合病院 新井 萌々花
- 6-4 発症から1週間程度経過した特発性食道破裂の症例  
公立藤岡総合病院 横山 響
- 6-5 徹底した異物除去・創洗浄により良好な経過を得た、セメントによる化学熱傷の一例  
群馬大学医学部附属病院 救命救急センター 尾花 裕太
- 6-6 再発性多発軟骨炎による気道狭窄をきたした1例  
群馬大学医学部附属病院 救命救急センター 青山 大貴

11:10～12:10 一般演題7【症例（救急救命士）】

座長：福島 一憲（群馬大学医学部附属病院 救命救急センター）

- |  |              |        |
|--|--------------|--------|
| 7-1 高度救急事案 犯罪現場に最先着した事例                              | 利根沼田広域消防本部   | 金子 凌   |
| 7-2 圧縮アセチレングラスボンベにより熱傷を負った症例                         | 館林地区消防組合消防本部 | 武藤 和麻  |
| 7-3 医師現場派遣要請により功を奏した救助事案                             | 利根沼田広域消防本部   | 入澤 達也  |
| 7-4 経産婦が出産予定日に自宅分娩した症例について                           | 多野藤岡広域消防本部   | 長谷川 翔一 |
| 7-5 通報現場の動画から救出時間短縮に至った事案                            | 太田市消防本部      | 石村 貴男  |
| 7-6 詳細な情報のない慢性統合失調症の傷病者対応について                        | 高崎市等広域消防局    | 小針 涼   |
| 7-7 過去の経験から急性大動脈解離を疑い、適切な医療機関の選定が救命へと繋がった症例          | 渋川広域消防本部     | 友松 英之  |
| 7-8 他隊とのスムーズな連携により、傷病者接触からアドレナリン投与まで4分で実施できたCPA事案の検証 | 多野藤岡広域消防本部   | 今井 久史  |

12:30～12:50 評議員会

13:00～14:00 一般演題8【病院体制・働き方】

座長：福島 一憲（群馬大学医学部附属病院 救命救急センター）

- |  |                              |        |
|--|------------------------------|--------|
| 8-1 医療過疎地域の病院における救急科専門医の役割                   | 原町赤十字病院 救急科                  | 小橋 大輔  |
| 8-2 男性救急医の育児休業取得の報告                          | 群馬大学医学部附属病院 救命救急センター         | 一色 雄太  |
| 8-3 病院で勤務する救急救命士の活動の現状と今後の取り組みについて           | SUBARU健康保険組合 太田記念病院 救命救急センター | 川上 洋   |
| 8-4 新型コロナウイルス感染症の院内感染に伴う対策本部立ち上げを経験して        | 公立館林厚生病院                     | 奥村 晃由  |
| 8-5 救急カート院内統一の取り組みについて                       | 原町赤十字病院                      | 山崎 円   |
| 8-6 当院におけるRapid Response system              | 原町赤十字病院                      | 星野 哲也  |
| 8-7 造影剤アレルギーが出現した症例に対する振り返り ～RRT要請周知への今後の課題～ | SUBARU健康保険組合 太田記念病院          | 小林 佐登史 |

14:10～15:10 一般演題9【調査研究・救急活動】

座長：大嶋 清宏（群馬大学大学院医学系研究科 救急医学）

- |     |   |                  |       |
|-----|---|------------------|-------|
| 9-1 | 群馬県における脳梗塞急性期治療の現状：2021年県内医療機関調査の結果       | 群馬脳卒中救急医療ネットワーク  | 清水 立矢 |
| 9-2 | 利根中央病院における転院搬送症例の検討                       | 利根中央病院 研修センター    | 磯貝 康太 |
| 9-3 | 患者搬送器具がCT撮影に与える影響                         | 群馬大学医学部附属病院 放射線部 | 長浜 大輔 |
| 9-4 | LUCAS心臓マッサージシステムとスクープストレッチャーを併用した救急活動について | 利根沼田広域消防本部       | 諸田 伊織 |
| 9-5 | 酸素駆動式自動心臓マッサージ器を使用した傷病者搬送中の胸骨圧迫について       | 富岡甘楽広域消防本部       | 井川 純  |
| 9-6 | 救急現場における血糖測定及びブドウ糖溶液の投与について               | 前橋市消防局           | 山田 靖  |
| 9-7 | 救急救命士による病院前血糖値測定についての検証                   | 高崎市等広域消防局        | 新野 寛通 |

15:20～16:20 一般演題10【全国シンポ・COVID-19・地域連携】

座長：大嶋 清宏（群馬大学大学院医学系研究科 救急医学）

- |      |  |                  |            |       |
|------|--|------------------|------------|-------|
| 10-1 | 「第30回全国救急隊員シンポジウム開催への軌跡」                 | ～大会概要とプログラム編～    | 高崎市等広域消防局  | 甘田 明広 |
| 10-2 | 「第30回全国救急隊員シンポジウム開催への軌跡」                 | ～開催までの流れ、運営計画書編～ | 高崎市等広域消防局  | 藤巻 勇  |
| 10-3 | 「第30回全国救急隊員シンポジウム開催への軌跡」                 | ～3つのスキルトレーニング編～  | 高崎市等広域消防局  | 鈴木 寛宗 |
| 10-4 | 確かに減った令和2年                               |                  | 伊勢崎市消防本部   | 田村 友佑 |
| 10-5 | 新型コロナウイルスによる救急活動の変化が、救急活動時間に与えた影響        |                  | 高崎市等広域消防局  | 湯本 岳史 |
| 10-6 | 高齢者入所施設に救急情報連絡シートを導入したことによる現場滞在時間の推移について |                  | 高崎市等広域消防局  | 糸井 祐弥 |
| 10-7 | 管内医療機関との局地災害等対応合同訓練の実施について               |                  | 利根沼田広域消防本部 | 笹原 利幸 |
| 10-8 | 予防救急啓発活動『ねこおやつ』                          |                  | 渋川広域消防本部   | 荻野 利春 |